

各 位

上場会社名 高松機械工業株式会社
代表者 代表取締役社長 高松 宗一郎
(コード番号 6155)
問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 四十万 尚
(TEL 076-274-1410)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年4月28日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2024年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,694	90	96	71	6.61
今回修正予想(B)	6,808	△384	△381	△285	△26.32
増減額(B-A)	△1,886	△474	△478	△356	
増減率(%)	△21.7	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	7,474	139	227	144	13.39

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,684	514	550	380	35.09
今回修正予想(B)	15,365	△313	△310	△290	△26.84
増減額(B-A)	△3,318	△828	△860	△670	
増減率(%)	△17.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	16,675	516	619	489	45.21

修正の理由

第2四半期業績予想につきましては、当社グループの主要顧客である自動車業界向けの工作機械需要が徐々に回復に転じることを想定しておりましたが、足元では依然として調整局面にあり、期待する水準まで需要が回復していないこと、またこのような受注環境下、自動車業界以外の業種向けにも積極的に新規開拓を進め、その成果も出始めてきておりますが、新規ユーザ開拓に伴うニーズの多様化、複雑化による工数増加が生産に予想以上の影響を及ぼしていることから、売上高は年初予想を下回る見込みです。

利益面におきましては、昨年末に行いました製品価格等改定の効果も一部表れておりますが、売上高の減少に伴い、継続する原材料価格の高騰、人件費の増加、あさひ工場償却費負担等の影響が大きくなることで年初予想を下回り、赤字となる見通しであります。

なお、原材料価格の高騰が継続してきたことに対応し、7月以降の受注を対象として製品価格の改定を行いました、この効果のほとんどは来年度以降に発現するものと見込んでおります。

通期連結業績予想につきましては、工作機械業界では自動化ニーズの高まりや自動車業界の設備投資によって需要の拡大が見込まれることから、下期業績が改善する見通しであります、第2四半期業績の影響により、売上・利益ともに年初予想を下回る見通しであります。

※上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2023年4月28日発表)	—	6.00	—	6.00	12.00
今回修正予想	—	5.00	—	5.00	10.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (2023年3月期)	—	6.00	—	9.00	15.00

修正の理由
当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つと位置付け、安定的な配当水準を維持していくこと及び必要な内部留保を行っていくことを基本方針としております。
配当予想につきましては、当該基本方針を踏まえつつ、配当の継続性を考慮するとともに、業績見通しの修正を行ったことを勘案し、中間配当金を1株当たり5円、期末配当金を1株当たり5円に修正いたします。

以 上